

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																								
福岡ベルエポック美容専門学校	平成16年3月25日	田中 浩一	〒812-0033 福岡県福岡市博多区大博町4-17 (電話) 092-282-9100																								
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																								
学校法人滋慶学園	昭和58年12月23日	浮舟 邦彦	〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6丁目16番2号 (電話) 03-5878-3311																								
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																							
文化・教養	衛生専門課程	トータルビューティ科	平成17年文部科学省告示第176号	-																							
学科の目的	専門性の高い美容技術の習得と、お客様に最高の満足を感じて頂けるホスピタリティーを理解した人材の育成を目指す。また、内面からの健康的な美しさをアドバイスできるよう、専門分野だけでなく幅広い美容知識を学び、業界にふさわしい身だしなみを備えた人材を養成し、美容部員、ネイリスト、エステティシャン、ファッションアドバイザーになる。																										
認定年月日	平成26年3月31日																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																				
2	昼間	62単位	27単位	96単位	7単位	0時間	55単位																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																						
160人	106人	0人	5人	18人	23人																						
学期制度	■前期:4月第2週～9月第5週 ■後期:10月第1週～3月第5週		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 定期テスト(中間テスト・期末テスト)および小テストの成績で総合判断とする。																							
長期休み	■学年始:4月1日～4月第1週 ■夏 季:7月第5週～8月第4週 ■冬 季:12月第4週～1月第1週 ■学年末:3月第3週～3月第5週		卒業・進級条件	学年ごとに修了すべき教科科目の授業に7割以上出席しており、試験に合格している者は科目修了の認定を受け、卒業進級判定会議にてその成果が修了認定すべきものと認められた場合、卒業または進級認定を受ける。																							
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 長期欠席者への指導等の対応 保護者を含めた面談による指導		課外活動	■課外活動の種類 学生スタッフ活動(オープンキャンパスでの来校者対応で接客力を学ぶ)、学園祭および体育祭実行委員、業界と連携した企業プロジェクト等 ■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和3年度卒業生に関する令和4年5月1日時点の情報)																							
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和3年度卒業生) 化粧品企業(美容部員)、ネイルサロン、エステティックサロン、アパレル ■就職指導内容 求人案内、履歴書作成支援、就職模擬面接、学内企業説明会の実施 ■卒業者数 : 48 人 ■就職希望者数 : 37 人 ■就職者数 : 37 人 ■就職率 : 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 79.2 % ■その他 卒業のみ希望(11人) (令和3年度卒業生に関する令和4年5月1日 時点の情報)		主な学修成果(資格・検定等)※3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AEA上級エステティシャン</td> <td>③</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>Aesthe認定上級エステティシャン</td> <td>③</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>JENCOネイリスト技能検定試験1級</td> <td>③</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>JENCOネイリスト技能検定試験3級</td> <td>③</td> <td>54人</td> <td>34人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 学園グループのコンテストの全国大会にて、エステティック部門で受賞				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	AEA上級エステティシャン	③	4人	4人	Aesthe認定上級エステティシャン	③	4人	4人	JENCOネイリスト技能検定試験1級	③	2人	1人	JENCOネイリスト技能検定試験3級	③	54人	34人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																								
AEA上級エステティシャン	③	4人	4人																								
Aesthe認定上級エステティシャン	③	4人	4人																								
JENCOネイリスト技能検定試験1級	③	2人	1人																								
JENCOネイリスト技能検定試験3級	③	54人	34人																								
中途退学の現状	■中途退学者 10 名 ■中退率 8.8 % 平成3年4月1日時点において、在学者114名(令和元年4月1日入学者を含む) 令和4年3月31日時点において、在学者104名(令和4年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更、目的意識の低下、人間関係 ■中退防止・中退者支援のための取組 中退防止:担任・学科長・スクールカウンセラーによるカウンセリング 中退者支援:グループ姉妹校への再入学、自校内学科への転科の実施																										
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 希望者に対し特待生試験を実施し、採用者には授業料の一部を減免している。(家庭の経済状況は考慮していない) ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																										
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																										
当該学科のホームページURL	https://www.fbe.ac.jp/gakka/hair_make																										

1.「専攻分野に関する企業、団体等（以下「企業等」という。）との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

教育課程編成委員会において業界ニーズを把握した上で、卒業後3年後の到達目標(養成目的)と卒業時における到達目標(教育目標)を設定し、カリキュラム編成を行っている。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

本校の教育課程編成委員会は、学校関係者評価委員会による評価内容を基に教育内容、教育方法の客観的評価と改善提案を行う。この改善提案は企業連携のもと、実践的かつ専門的な観点から業界から求められる教育について検討する。本委員会にて提案・助言があった事項については、教務部長が中心となり、本校FDC、当該学科職員と共にカリキュラムの構築や教育内容の改善・工夫を行う。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和元年5月1日

名 前	所 属	任期	種別
矢田 綾香	日本化粧品検定協会 顧問	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	①
山田 陵子	TBCグループ株式会社 西日本教育センター センター長	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	③
橋本 百	株式会社ワールドストアパートナーズ九州支店 店舗採用教育支援部	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	③
田中 浩一	福岡ベルエポック美容専門学校 学校長	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	
望月 健司	福岡ベルエポック美容専門学校 教務部長	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	
水谷 将也	福岡ベルエポック美容専門学校 トータルビューティ科学科長	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	
古閑 亮一	福岡ベルエポック美容専門学校 トータルビューティ科学科長代理	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	
豊丸 莉弥奈	福岡ベルエポック美容専門学校 トータルビューティ科	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	
横山 七美	福岡ベルエポック美容専門学校 トータルビューティ科	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)

②学会や学術機関等の有識者

③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

■年間開催数:2回 ■開催時期:5月、10月

(開催日時)

第1回 令和2年6月29日 13:00～15:00

第2回 令和2年10月21日 13:00～15:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

専門教育に関しては授業カリキュラムから産学連携での実習までの中で学生の成長を促進していく為の取り組み方や手法を助言を頂戴した。また、今後の入学してくる学生の傾向を分析、共有をして頂き、教育・広報に対して短期的視点の対策から中長期的視点の対策までの計画をたてた。

2.「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習（以下「実習・演習等」という。）の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

建学の理念にも掲げている実学教育の実現のため、即応力を身に付けるために企業と連携をして教育提携を結び、実践的な技術教授のための授業内容を構築する。また業界外部講師を招聘し、業界ニーズに応えられる実践的な技術・知識を学生に提供することを基本方針とする。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

美容業界の実務者と実習ならびに演習授業における教育目標、授業実施方針、評価の基準点などを事前に打合せを実施し授業の質の均一化を図る。また美容関係業界の実務者による実習指導の実施を通じて卒後即戦力となる技術の享受を行う。さらに定期的に科目連絡会を実施することで指導内容を精査し産学協同の質の高い授業を展開する。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
インターンシップⅠ・Ⅱ・Ⅲ	企業で活躍されている方から直接現場で必要とされる知識・技術・心構えを学ぶ	株式会社ワールドストアパートナーズ
着付け	着物文化を理解し、技術を身につけ資格取得する。	Liebeエンタープライズ有限公司
トップブランドゼミ	企業の方から直接、現場で必要とされる知識、技術、心構えを学ぶ	ピアス株式会社
就職講座Ⅱ	就職に向けて、業界で必要なマインドとスキルを身につける	スリムビューティハウス
キャリア開発Ⅰ	企画・運営をチームで行い、協働するためのマインドとスキルを身につける	TBCグループ株式会社

3.「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

学園の定める教員研修規定において、教員の授業内容・教育技法の改善ならびにクラス運営方法の向上、マネジメント能力を含む指導力の向上を研修の基本方針とする。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名「指導者のためのメイクアップ検定講習会」※毎年実施(技術は日進月歩のため受講している)

(連携企業等: 滋慶教育科学研究所) 期間:年間3回

対象:専任教員

内容:JESC認定メイクアップ検定の試験委員にむけて技術講習を行い、技術確認と試験内容の確認を行いました。学生への指導へ直結する研修を実施。

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名「コミュニケーション研修」(連携企業等:共育塾・株式会社実践教育ラボ)

期間:令和3年8月2日(月) 対象:専任教員

内容:コミュニケーションのスキルを学ぶことで、クラス運営、学生との係りかたを構築する

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名「指導者のためのメイクアップ検定講習会」※毎年実施(技術は日進月歩のため受講している)

(連携企業等: 滋慶教育科学研究所) 期間:年間3回

対象:専任教員

内容:JESC認定メイクアップ検定の試験委員にむけて技術講習を行い、技術確認と試験内容の確認を行いました。学生への指導へ直結する研修を実施。

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名「チームビルディング研修」(連携企業等: 株式会社ワークハピネス)

期間:令和4年8月4日 対象:専任教員

内容:クラス運営におけるチームビルディング構築ための実践的な研修を行い、授業運営に役立てる

4.「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

自己点検・自己評価に基き、学校関係者評価委員会を実施する。本委員会は学校の理念を踏まえた上で教育機関としての学校のあり方を客観的に評価し助言を行うことで、適切な教育提供に結びつくようにする。この助言を受け学校はPDCAサイクルに基き分析・検証を行い学校運営の改善に取り組むことを基本方針とする。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念・目標	理念・目的・育成人材像
(2)学校運営	運営方針、事業計画、運営組織、人事・給与制度、意思決定システム、
(3)教育活動	目標の設定、教育方法・評価等、成績評価・単位認定等、資格・免許取得の指導体制、教員・教員組織
(4)学修成果	就職率、資格・免許の取得率、卒業生の社会的評価
(5)学生支援	就職等進路、中途退学への対応、学生相談、学生生活、保護者との連携、卒業生・社会人
(6)教育環境	施設・設備等、防災・安全管理
(7)学生の受入れ募集	学生募集活動、入学選考、学納金
(8)財務	財務基盤、予算・収支計画、監査、財務情報の公開
(9)法令等の遵守	関係法令、設置基準等の遵守、個人情報保護、学校評価、教育情報の公開
(10)社会貢献・地域貢献	社会貢献・地域貢献、ボランティア活動
(11)国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

専門教育に加えて商業知識やコミュニケーション力を高める教育や、職員に対する研修についてもその充実を図るよう要望があり、早速、カリキュラム変更の検討や職員向け研修について受講内容・対象職員の計画を立てるようにしている。

また教育内容に関しては一定の評価を頂けたが、就職支援においては離職率に関して在学中からの学生への就労教育について更なる充実を求められたので、この意見を今後の教育に反映させていく。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和元年5月1日現在

名 前	所 属	任期	種別
溝上 真	ELIN 代表	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	卒業生代表
橋本 寛子	ヘアメイク科1年生 保護者	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	保護者代表
山本 美加	宇美商業高等学校 校長	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	高等学校関係者
春山 大輔	大浜自治協議会	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	地域関係者
松田 秀則	Daisy 代表	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	業界関係者
矢田 綾香	日本化粧品検定協会 顧問	令和4年4月1日～令和6年3月31日(2年)	業界関係者

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例) 企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(公開方法: ホームページ 公開時期: 委員会終了後随時)

<https://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou>

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

本校の情報提供は基本的にはホームページを通じて行っている。これは企業をはじめとする業界諸氏についても同様である。提供する情報については学校の紹介に始まり平素の学校教育について、その取り組みを配信している。これにより企業等との連携が生じ、学校教育や就職の支援などの充実につなげていくことを基本方針とする。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	開校の目的、建学の理念
(2)各学科等の教育	各学科の入学定員・養成目的、教育システムとカリキュラム体系
(3)教職員	教職員数
(4)キャリア教育・実践的職業教育	キャリア教育への取り組み、実習・実技、企業との連携紹介、就職支援の取り組み
(5)様々な教育活動・教育環境	教育活動、企業プロジェクト、校舎・設備紹介
(6)学生の生活支援	学生寮・1人暮らしサポート、就職サポート
(7)学生納付金・修学支援	学生納付金情報、学費サポートシステム
(8)学校の財務	決算書、監査報告書
(9)学校評価	自己点検・自己評価、学校関係者評価
(10)国際連携の状況	国際交流
(11)その他	社会との取り組み(産学連携)、災害時非常煮の対応

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

■本校ホームページにて公開

URL: <http://www.fbe.ac.jp/concept/jyouhou>

授業科目等の概要

(衛生専門課程トータルビューティ科) 2021年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		実務経験のある教員による授業科目
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			企業コラボメイク	企業コラボにおいてメイクの施術ができるようになる	1前	60	2			○	○		○	○	
○			企業コラボエステ	企業コラボにおいてエステの施術ができるようになる	1前	60	2			○	○		○	○	
○			ベーシックファッション	ファッションの基礎知識、ファッション色彩を身につける	1前	60	2	○			○			○	○
○			JESCメイクアップアーティスト検定対策	メイクアップの基礎を学び、JESCメイクアップアーティスト検定資格取得を目指す	1前	60	2			○	○			○	○
○			就職講座Ⅰ～Ⅳ	就職に向けて、自己分析、面接など一連の流れを理解し活動できるようになり、業界で活躍するために必要なマインドとスキルを身につける	1通2通	120	4	○			○		○		○
○			おもてなし資格検定	美容のプロとして必要な身構え・気構え・心構えを身につけ、検定に合格する	1後	30	1	○			○		○	○	○
○			ネイル基礎	ネイルケア、ネイルアートの基本を習得し、モデルへ施述することができる	1前	60	2			○	○			○	○
○			ICTサロンワーク	ECサイトやネットワークを活用したオンラインショップの開設をする	1後	30	1	○			○			○	○
○			サロンワークⅠ～Ⅱ	美容部員・ファッションアドバイザー・エステティシャンとしての立ち居振る舞いを身につけ、技術力・接客力提案力を身につける	2通	150	5			○	○			○	○
○			東京研修・韓国研修	最新の美容やトレンドを東京、または韓国で学ぶ	1後	30	1			○	○	○	○		○
○			キャリア開発Ⅰ～Ⅱ	トップブランドゼミ・企業コラボにおいて、企画・運営をチームで行い、協働するためのマインドとスキルを身につける	1後2後	60	2		○		○		○		○
	○		トータルビューティ	相モデルにてスキンケア、ヘアアレンジを実施する基礎知識、技術を身につける	1前	60	2			○	○			○	○
	○		ハイブランドコスメ	ブランドの世界観や製品特徴を理解し、メイクアップを通してブランドの特徴を表現することができる	1後	60	2			○	○			○	○
	○		接客販売ロールプレイ・カウンセリング	デモンストレーションを参考に、相モデルでロールプレイングを行い販売接客の流れを身につける	1後	30	1			○	○			○	○

○	接客販売 タッチア ップロー ルプレイ	タッチアップをしながら、販売につなげる 接客力、提案力をロールプレイを通して身 につける	2 前	60	2			○	○			○	○
○	トレンド配 信メイク	世界のメイクのトレンドを分析し、感覚を 身に付け、美しくバランスよくメイクを施 し、SNSで配信ができるようになる	2 後	60	2			○	○			○	○
○	オーガニッ ク・フレグ ランス	国内外のフレグランス商品について特徴を 理解し、オーガニック素材のコスメについ ても理解する	2 後	30	1			○	○			○	○
○	撮影ヘアメ イクⅠ	作品をスチールや動画で表現することがで きる	1 後	60	2			○	○			○	○
○	ケサランパ サランフォ トコンテス ト	テーマに合わせた作品を作品として表現す る事が出来る（ケサランパサランコンテス ト）	2 前	60	2			○	○			○	○
○	トータル コーデイ ノート	ファッション、ヘア、メイクのトータルで コーディネート提案し、施術するスキル を身につける	2 後	60	2		○		○			○	○
○	日本化粧品 学Ⅰ～Ⅱ	日本化粧品検定試験受験に向け、スキンケ アや成分についての知識を習得する	1 通	60	2	○			○			○	○
○	バリエー ションメイ クアップ	メイクの基礎を理解し、応用力を身につけ る	1 後	60	2	○			○			○	○
○	色彩技能検 定モジュー ル1～2	色彩技能パーソナルカラー検定に向けて内 容を理解し、適切な解答ができるようになる	1 前 2 前	60	2		○		○			○	○
○	ビューティ ショー	ビューティショーを通して、学んだことを 表現し協働する力を身につける	2 前	60	2	○			○			○	○
○	グローバル ビューティ (集中)	英語・中国語・韓国語など接客に役立つ会 話を学び、エクササイズを通してボディメ イクをする知識、技術を習得する。	2 後	30	1			○	○			○	○
○	ベルエポッ クコンテス ト	ベルコン予選に向け、メイクのレベルアッ プ、ファッションコーディネート作成と 表現、エステ技術とプレゼンテーションが できるようになる	2 前	60	2			○	○	○	○	○	○
○	トレンド研 究	時代背景とトレンドの関係性、動向の学び を深め、最新トレンドを研究する	1 前	60	2	○			○			○	○
○	ファッショ ンビジネス	ファッションビジネスの基礎知識、専門用 語を身につける	1 後	60	2	○			○			○	○
○	TOPPS	パーソナルスタイリングのイメージの構築 と、簡潔でロジカルなスタイリングの提案 を習得する	1 前	30	1	○			○			○	○
○	接客販売 ロールプレ イ	ファッションアドバイザーとして販売の楽 しさを知り、プロとしての立ち振る舞いから 対応できる知識と実践力を身につける	1 後	30	1		○		○			○	○
○	スタイリス トワークⅠ ～Ⅱ	スタイリングに関わる考え方、小物の使い方、色が 心身ともに与える影響を考え、アイテム知識を深め スタイリングの組み方を学ぶ。小物の使い方、 ファッション撮影について応用できるようになる	1 後 2 前	120	4			○	○			○	○

○	インフルエンサーマーケティング	各種メディアにおいて強い影響力をもつ「インフルエンサー」について学び、マーケティング手法を理解した上で自ら発信する力を身につける	2後	30	1	○	○	○	○
○	撮影ヘアメイク	作品をスチールや動画で表現することができる	1後	60	2	○	○	○	○
○	商品企画販売	自らデザインを行い、どのように商品を流通させてどのメディアを使って商品の知名度を拡散していくのかも含めて企画を構築する方法を理解し、販売に至るまでの流れを学ぶ	2前	60	2	○	○	○	○
○	グローバルビューティ(集中)	英語・中国語・韓国語など接客に役立つ会話を学び、エクササイズを通してボディメイクをする知識、技術を習得する	2後	30	1	○	○	○	○
○	ビジュアルマーチャンダイジング	外部イベント等に対応できるように、スタイリングやVMDの知識を身につける	2後	30	1	○	○	○	○
○	ファッション販売能力技能検定3級	ファッション販売能力技能検定に合格するための知識を身につける	2前	30	1	○	○	○	○
○	色彩技能検定モジュール1~2	色彩技能パーソナルカラー検定に向けて内容を理解し、適切な解答ができるようになる	1前 2後	60	2	○	○	○	○
○	インターンシップ(集中)	企業で活躍されている方から直接、現場で必要とされる知識・技術・心構えを学ぶ	1後	30	1	○	○	○	○
○	ビューティショー	ビューティショーを通して、学んだことを表現し協働する力を身につける	2前	60	2	○	○	○	○
○	衣装制作	ショーに使用する衣装作りの基本を習得する	2前	30	1	○	○	○	○
○	ベーシックエステ	エステティックの基本的な知識、技術を身につける	1前	90	3	○	○	○	○
○	フェイシャルエステⅠ~Ⅱ	エステティックにおけるカウンセリングの理論と実施、およびカルテへの記載方法の基本を身につける。フェイシャルエステの知識、技術を応用することができる。	1後 2前	180	6	○	○	○	○
○	プロフェッショナルフェイシャルエステ	お客様に満足していただけるフェイシャルの知識・技術を身につける	2後	60	2	○	○	○	○
○	ボディエステⅠ~Ⅱ	理想ラインを作るためにマッサージや機器を使ったボディエステの手技を習得する。ボディエステの知識、技術を応用することができる。	1後 2前	120	4	○	○	○	○
○	解剖生理学	身体の基本となる骨や筋肉についての基礎知識を身につける	1前	30	1	○	○	○	○
○	エステティック理論Ⅰ	栄養、皮膚についての基礎知識を身につける	1後	60	2	○	○	○	○
○	ブライダルエステ	花嫁が受けるブライダルエステの種類を学び、知識や技術を習得する	1後	60	2	○	○	○	○

[illegible]